

府民利用施設調書

平成24年4月1日現在

施設名		京都府丹後文化会館						
施設概要	所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番地	設置年度	昭和55年度（築年数32年）				
	設置目的	丹後地域(京丹後市の旧6町)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設						
	経過							
	施設機能	主要設備		主な利用料金				
	ホール	収容人数 1,000人（固定席760）	88,000円/日（平日・午前～午後）					
	練習室	3室（和室1・洋室2）	3,400円/日（平日・午前～午後）					
	その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー	-					
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(財)京都府丹後文化事業団(普通財産)						
		貸付期間	平成22年4月12日～平成25年4月11日	所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番地			
		選定方法	単独指定	業種	府文化施設の運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度	①決算	②決算	③決算	④予算	備考	
		支出	管理運営費合計	38,090	45,099	40,123	44,548	その他収入は京丹後市の運営補助金。 ※府支出は催事補助
			人件費	19,303	19,851	20,336	21,016	
			物件費	18,787	25,248	19,787	23,532	
		収入	収入合計	40,470	46,189	40,567	44,681	
			利用料金収入	14,277	17,612	12,733	17,681	
			その他収入	26,193	27,693	27,000	27,000	
		府支出額(一般財源)	0	884	834	0		
		収支	2,380	1,090	444	133		
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		5(うち非常勤2)	4(うち非常勤1)		1(非常勤)			
利用状況等	利用者数	21年度	39,415 人		主要設備 利用率 (平成23年度)	ホール	22,540人	36.7 %
		22年度	30,465 人			練習室1.2.3	4,837人	81.3 %
		23年度	30,465 人			ホワイエ	2,333人	3.3 %
		ピーク時 (S61年度)	53,420 人			野外ステージ	755人	1.0 %
		計画数値	- 人		利用率 算出方法	各施設の利用日数÷開館日数(305日)		
	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)	■京丹後市・与謝野町を中心とした地元の利用が9割を占めている。年齢層は催しの内容にもよるが、約7割が60歳以上である。(催し物への参加・入場者) ■平日の施設利用は、中学生から60歳以上まで幅広い年齢層が利用している。(クラブ練習・アマチュアバンド練習・太鼓練習等)						
府負担コスト (平成23年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	- 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	- %			
今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容		建物全体が老朽化しており、雨漏りがひどく屋根の修繕が急がれる状況。地盤沈下によるホール内床のクラックも年々悪化している。				
主な代替・類似施設	・宮津会館(S43年、収容800人・27%(ホール利用率・以下同じ)) ※中規模ホール:京丹後市大宮織物ホール(収容600人)、アミティ丹後(収容500人・15%) (類似施設:京都府中丹文化会館(収容1,000人・66%)、京都府長岡京記念文化会館(収容1,000人・64%))							